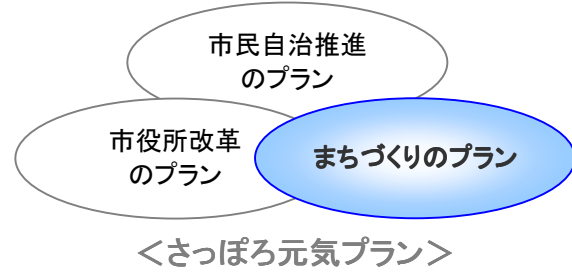


札幌新まちづくり計画の策定について(概要)

札幌新まちづくり計画とは

- 「さっぽろ元気ビジョン」の実現に向けて策定する「さっぽろ元気プラン」におけるまちづくりのプランとして、従来の5年計画に替えて策定するもの。
- 今後のまちづくりの考え方や重点的に進めるべき施策・事業などを定める中期実施計画。



計画策定の背景と計画策定方針

計画を策定する上での背景

- 長引く景気低迷を背景とした財政状況の悪化
- 社会資本を始め、基礎的な行政サービスは高い水準
- 自己決定・自己実現を基調とした本格的な地方分権の到来と市民自治の推進
- 都市経営環境の目まぐるしい変化
- 行政課題の多様化

策定方針のポイント

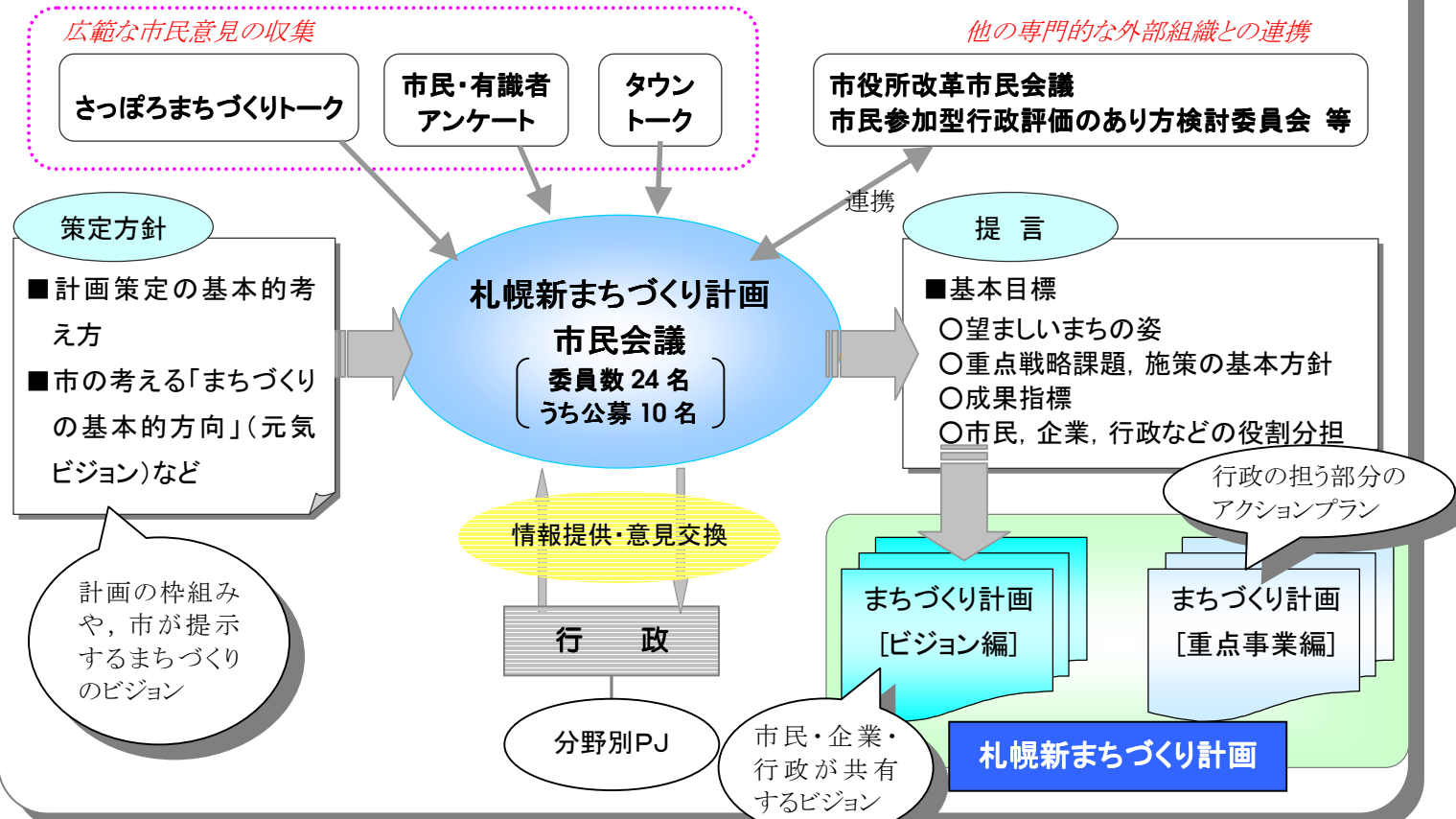
- 計画期間は、従来の5年間から、平成16~18年度の3年間とする
- 公募委員や有識者からなる札幌新まちづくり計画市民会議を設置し重点的に取り組むべき施策などについて市民議論を行う
- まちづくりの理念や指針を示す『ビジョン編』と、3年間に重点的に進める事業を掲載する『重点事業編』の2編構成とする
- 市民と共有する政策目標のもとで計画対象を重点化(5つの基本目標と17の重点戦略課題)
- まちづくりの目標と成果をわかり易く示す取り組みとして、成果指標を試行的に導入する

計画策定スケジュール

- H15.8月 札幌新まちづくり計画策定方針決定
- 11月 札幌新まちづくり計画市民会議の設置
さっぽろまちづくりトークの開催
- H16.3月 札幌新まちづくり計画市民会議からの提言、札幌新まちづくり計画[ビジョン編]公表
- 4月 札幌新まちづくり計画(重点事業編)策定方針決定
- 6月 札幌新まちづくり計画(重点事業編)素案公表、市民意見募集
- 8月 札幌新まちづくり計画[重点事業編]公表

※このスケジュールは、現時点での想定であり、今後市民会議の状況などにより変更することがある。

計画策定過程への市民参画の推進



新まちづくり計画(ビジョン編)のイメージ

《保健福祉・地域づくり分野を例にしたイメージ》

